

一億人が1円を出し合って、みんなで赤ちゃん誕生を喜ぶ社会を。

# 円ブリオ通信

発行 NPO法人円ブリオ基金センター URL [www.embryokikin.com](http://www.embryokikin.com)



支援したお母さんからのお手紙

円ブリオ基金に出会えて  
3人目を出産。ご縁に感謝!

SIDS (乳児突然死症候群) で4人目の子を亡くした2年前から時が止まったままだった私達家族。ようやく前に進み始めた気がします。ただただ絶望だけだった毎日。5歳の子どもにまで苦労かけ、ずっと家族で耐えるしかなかった。2歳、3歳の子の言葉に救われ、信じて、やっとやっと来てくれた命。途中、切迫や悪阻等、入院もありましたが、話をめいっばい聞いて下さって、この子の命を認めてもらえた嬉しさと安心感を、精神的にも金銭的にもお力添え下さいましたこと、本当にありがとうございます。

お腹にいる時に亡くなった義父の名前にも実父の名前にもある「たか」という音をもらって、お空にいるお兄ちゃんと同じ、大地にいる私達。皆に見守られて元気に育ちますようにと「大空(たから)」と名付けました。家族の宝物です。



追伸 可愛いマスクと印着、有難く使わせて頂きます。

(Y)

皆様の1円で、

これまでに803人の赤ちゃんが誕生しました。

(R2.7月1日現在)

ご支援・ご協力下さり、ありがとうございました

親身になって  
励ましも頂いて

シングルマザーで周囲の反対もあり、精神的にも経済的にも追いつめられた状態での出産の決意。そんな中でも、相談員の方は、親身になって話を聞いて下さり、励まして下さいました。またマタニティ用品やベビー用品も贈って下さりとても助かりました。

出産を支えて下さった皆様に心から感謝し、一日でも早く、今度は自分が支える方になれるように努力していきたいと思えます。(A)



愛おしい我が子  
愛と感謝の言葉をかけて



娘を抱き母乳を飲む姿を見ながら円ブリオの皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。わが子を見て、本当に生んでよかったです。思い、自分の心がこの子の命について迷ってしまったことを悔いあらため、愛と感謝の言葉をかけながら、育児を楽しんでおります。妊娠中反対していた実母も今は可愛く、愛おしく、とても喜んでくれています。これからも助けて頂いたことは一生忘れず、家族を大切にしていきたいと思えます。(M)

7月13日「生命尊重の日」  
全国13回線 電話相談開設！  
相談で救える命があります！ひとりで悩まないで  
0120-70-8852

7/13 (月)  
~7/17 (金)

お腹の赤ちゃんをみんなで迎えるまちづくり ~7月13日は「生命尊重の日」です。

円ブリオ基金を集めて、お腹の赤ちゃんとお母さんを応援しよう！

地域や町おこしに！家庭・学校・お店・病院・職場などに拡がる基金箱！

# 広がる円ブリオの輪

毎月送金下さる方や団体に御礼と共にアンケート送りました！

福岡 熊本・久留米の学校で円ブリオ基金箱作り

今から40年くらい前、熊本信愛学院に奉職した折、熊本のいのちの会の西山さんが学校に訪問下さり、『ニュース』や生命尊重ビデオを紹介されてからのご縁です。今でも宗教の教材に活用させて頂いています。主に、中二の宗教の授業で、「円ブリオ基金箱」を作成し、家庭や両親の職場にも置いて頂けるようお願いしています。「1円で命が救える」と啓発にもなっています。また、久留米のいのちの会の方々はじめ地域とのつながりに感謝しています。(久留米信愛学院 シスター樽角)



コロナに負けず！

全国から、妊婦さんのための手作りマスク届く！



東京 早川さん



愛媛 藤本さん

コロナ禍で教会の基金もストップしています。78歳の母が作成したマスクを送ります。



桐生カトリック教会

支援だけでなく、マスクまで届いてとても嬉しいです。(妊婦さんの声)



若い力で東北旋風巻き起こる！

岩手発！

◎江南義塾盛岡高校で、円ブリオ基金活動スタート。生徒会でワン＆オンリー会も！  
ニユース会員の鬼柳先生が3年前より文化祭でクラスで取り組みをスタート。それが生徒会に広がり、今年度から学校全体の取り組みに。生徒たちは「自分たちの学校から東北中に円ブリオを拡げたい！」と意気込み、毎月ワン＆オンリー会も開催。鬼柳先生はトクトク会員にもなって下さった。

◎盛岡医療福祉スポーツ専門学校でも学校あげて円ブリオ活動！  
学生の阿部さんより、「基金箱づくりやポスターも作成予定です」と嬉しいメールがありました！

帯広 十勝毎日新聞で紹介！

円ブリオ基金にSI帯広が寄付イベント益金も  
国際ソロブチミスト(SI)帯広(堀五十鈴会長)は17日、NPO法人円ブリオ基金センター(栗原)に3万2141円を寄付した。同センターは経済的な理由で出産をためらう妊婦を支援する組織で、同SIは長年寄付を続けている。毎月例行で贈ったお金のほか、昨年贈ったチャリティイブニングパーティの益金も寄付した。  
同日、帯広市内の北海道ホテルで開かれた例会で、堀会長は「新型コロナウイルスの問題が続くこんな時代だからこそ役に立ててほしい」と、法人の帯広窓口となつている「帯広いのちの会」の伏見信子代表に手渡した。伏見代表は「寄付のおかげで、現在まで全国で794人の赤ちゃんの命が救われている。帯広の会として地道に活動を続けたい」と感謝した。(大木祐介)



寄付金を手渡した堀会長(右)、左は伏見代表

賛助会員(年間1万円)になって下さる個人・企業を募集します

お腹の赤ちゃんや妊産婦をサポートする社会をめざす活動を支える会員を募集しています。

〈会員特典〉

- ・『生命尊重ニュース』の送付(年間)
- ・円ブリオ基金箱・ポスター・缶バッジ

【郵便振替】

口座番号: 00150-9-415477  
口座名: NPO法人円ブリオ基金センター

生命尊重をはじめ「すべての出会いの素晴らしさ」すべてを尊重。Respectする大切さを多く子ども達に伝えていきます。と鬼柳先生から御礼状も届きました。

円ブリオ基金箱を置いて下さる、家庭、お店、学校、団体、企業を募集しています。基金箱の設置にご協力下さい！